

国際交流事業・海外の協定相手校

本学の国際交流に関する基本方針には、教職員や学生の海外派遣及び海外からの学生受け入れを積極的に行い、また海外の大学等との交流協定締結を推進し、国際的に通用する教育・研究を組織的に推進することが定められている。

●海外研修

海外研修は、本学の特色である国際的視野をもつ医療人の育成、医療コラボレーション教育の一環としての協働意識の醸成、情報交換、相互理解などを目的として、開学2年目（2006年度）から実施している。

・2021年度全学合同海外研修

本年度も、昨年に引き続き新型コロナウイルスによって引き起こされたパンデミックにより、海外渡航がむずかしい状況が続いている。本学では、2020年に海外渡航が困難になった時点で即座にオンライン海外研修の検討を始め、同年9月には第1回のグリフィス大学オンライン研修を実施した。本年3月に2回目を実施し、9月には第3回目を実施した。回を追うごとにその内容は充実しており、参加者から大変好評を得ている。従来は学部生と一部教員のみを対象としていたが、今年度からは大学院生もその対象として、プログラムは一層充実したものとなっている。2021年9月に実施したオンライン海外研修の概要は以下の通りである。

1. 研修名：グリフィス大学オンライン研修(Online Study Abroad Program at Griffith University)
2. 研修先：グリフィス大学（オーストラリア）
3. 期 間：2021年9月13日～21日
4. 参加人数：14名 支援スタッフ6名
5. 研修形態：オンライン（ライブ）
6. 内容：英語の授業（参加型のアクティブラーニング）、オーストラリアの医療（制度、専門職の役割や実践のスコープなど）に関する講義、オーストラリアの文化についてのプレゼンテーション、学生交流など。修了証書発行。

●今後の国際交流等について

新型コロナウイルスによるパンデミックが収束し、再び海外渡航が可能となるまではオンライン研修を継続して行う予定。収束し次第、現地研修に切り替え、従来行ってきた9月のオーストラリア研修（グリフィス大学）と3月のハワイ研修（ハワイ大学とシャミナード大学）を再開する予定である。

●提携書を締結している海外の大学・医療機関等

1. グリフィス大学（オーストラリア）と交流提携書締結（2020年）（東京医療保健大学として）

2. 秀傳医療グループと教育研究連携に関する合意書締結（2020年）（東京医療保健大学医療保健学部医療情報学科として）

3. ナムディン看護大学（ベトナム）と教員と学生の学術協力に関する合意書締結（2021年）（東京医療保健大学和歌山看護学部として）

●その他の海外研修協力機関

1. ハワイ大学（アメリカ合衆国ハワイ州）

2. シャミナード大学（アメリカ合衆国ハワイ州）

3. アロハ・ナーシング&リハビリセンター